

ぴあ映画 初日満足度1位 (11月3日ぴあ調べ)  
文部科学省 特別選定映画  
厚生労働省 推薦映画

認知症の母と母の遠い父と離れて暮らす私

# ぼけますから、

## よろしくお願いします。

ドキュメンタリー映画

広島県呉市。泣きながら撮った1200日の記録

監督・撮影・語り

ひとり娘

信友直子

プロデューサー：大島新 濱潤 共同プロデューサー：前田亜紀 堀 雅樹 山口浩史  
編集：日野田 雄 美術撮影：南 幸典 監修効果：金田裕子 ライン編集：池田 敏 監音：宮永孝一  
配給宣伝協力：ポルシェ東中野 ワッキー プロダクション 製作：松崎 奈々ケン フジテレビ 関西テレビ  
2018年/日本/カラー/102分/©「ぼけますから、よろしくお願いします。」製作・配給委員会

www.bokemasu.com

10/2

土

第43回住民福祉活動を進めるついでに

映画上映会『ぼけますから、よろしくお願いします』

講話『土別市の認知症高齢者への取り組みについて』

～地域で見守る私たちができること～

講師 土別市地域包括支援センター

広田 智子氏

参加  
無料

13:20～16:30 (開場12:30)  
土別市民文化センター大ホール  
(土別市東6条4丁目)

同時開催 ～会えなくても つながる ひろがる みんなの心～  
ふれあい広場2021 閉会式

【主催】 社会福祉法人土別市社会福祉協議会 / 土別市ボランティアセンター

【共催】 土別市 / 土別市社会福祉協議会中央支部

【後援】 土別市教育委員会 / 土別市共同募金委員会

【申込み】 9月27日(月)までに事務局へお申し込みください。

※手話通訳、要約筆記、車椅子介助等が必要な方は申し込み時にお知らせ下さい。

【問い合わせ】 土別市社会福祉協議会 地域福祉係 (Tel 22-3012 fax 22-3019)

土別市東5条3丁目1-1サポートセンターしべつ内

新型コロナウイルス感染拡大防止のためのお願い

- ・マスクの着用をお願いいたします。
- ・37.5℃以上の発熱や風邪症状のある方は参加をお控えください。
- ・申し込みの際に「お名前」「住所」「電話番号」をお知らせください。  
(必要に応じて、保健所等公的機関に情報提供をさせて頂く場合があります。)
- ・開会直前は受付が混み合いますので、密を避けるためにも、時間に余裕をもってお越し下さい。



# カメラを向け、初めて気づいた。 両親がお互いを思い合っているということ。



母、87歳、認知症。  
父、95歳、初めての家事。

広島県呉市。この街で生まれ育った「私」(監督・信友直子)は、ドキュメンタリー制作に携わるテレビディレクター。18歳で大学進学のために上京して以来、40年近く東京暮らしを続けている。結婚もせず仕事に没頭するひとり娘を、両親は遠くから静かに見守っている。

そんな「私」に45歳の時、乳がんが見つかる。めそめそしてばかりの娘を、ユーモアたっぷりの愛情で支える母。母の助けで人生最大の危機を乗り越えた「私」は、父と母の記録を撮り始める。だが、ファイナダーを通し、「私」は少しずつ母の変化に気づき始めた…

病気に直面し苦悩する母。95歳で初めてリンゴの皮をむく父。仕事を捨て実家に

帰る決心がつかず揺れる「私」に父は言う。「(介護は)わしがやる。あんたはあんたの仕事をせい」。そして「私」は、両親の記録を撮ることが自分の使命だと思い始め—

## 大反響のテレビドキュメンタリー、 待望の映画化。

娘である「私」の視点から、認知症の患者を抱えた家族の内側を丹念に描いたドキュメンタリー。2016年9月にフジテレビ/関西テレビ「Mr.サンデー」で2週にわたり特集され、大反響を呼んだ。その後、継続取材を行い、2017年10月にBSフジで放送されると、視聴者から再放送の希望が殺到。本作は、その番組をもとに、追加取材と再編集を行った完全版である。娘として手をさしのべつつも、制作者としてのまなざしを愛する両親にまっすぐに向けた意欲作。



港町呉は坂の多い町でもありません。買い物するにも一苦労。結婚以来、父と母はずっとここで暮らしてきました。



ひとり娘  
ドキュメンタリー監督  
**信友直子**

1961年広島県呉市生まれ。東京大学卒業。在京キー局で数多くのドキュメンタリー番組を手掛ける。放送文化基金奨励賞、ニューヨークフェスティバル銀賞、ギャラクシー賞奨励賞など受賞多数。



涙。椅子から立てないくらいの衝撃でした。(56歳女性)

いまだに涙がとまりません。思いやりが人生を豊かにすること。忘れずに生きていきたいです。(49歳女性)

まるでお家にお邪魔しているように。心がキューっと苦しくなったり、ぼっ、と心が温かくなったり。(29歳女性)

お三方の声のなんと優しいこと。こんな優しさに満ちた声の響きを聞いたことはありませんでした。(74歳男性)

番組にいただいた感想の一部です

考えさせられます。夫婦とは家族とは老いるとは…娘さんの泣きながらの撮影にもらい泣きました。(55歳女性)



ドキュメンタリー映画  
**ぼけますから、よろしくお願いします。**